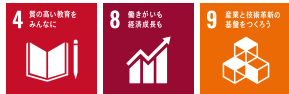


□ 要請番号 (JL56925A32)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カメルーン	G239 服飾	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

雇用・職業訓練省

2) 配属機関名 (日本語)

エクセレンス職業訓練センター・サンメリマ校

3) 任地 (南部州ジャ・ロボ県サンメリマ市) JICA事務所の所在地 (ヤウンデ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約3.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

エクセレンス職業訓練センターは、沿岸州ドゥアラ市、南西州リンベ市、南部州サンメリマ市の計3か所に、韓国の支援によって2016年に開校した公立の職業訓練センターで、各専攻学科関連の大学入学資格保有者を対象に2年間の訓練を行う。サンメリマ市郊外に建設されたサンメリマ校には、自動車整備、木材加工、農業機械、溶接・金属加工、配管、服飾、情報処理、秘書の計8コースがある。各コース、1学年で30名程度の訓練生を受け入れる体制があり、敷地内に学生寮も設けられている。服飾コースの訓練生は例年30名前後であり、課題に応じてパターン作成、裁断、縫製、加工等の実践的な訓練が行われている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

アフリカンプリント布で服を仕立てることが多いカメルーンにおいて、卒業後は縫製の仕事に就く人や個人で起業する訓練生が多い。縫製の最終的な仕上がりに対する助言や新しい技術やデザインに触れる機会が少ないため、外部からの意見やアイデアが求められている。また訓練生が卒業後、企業への就職や自身で起業できるよう、基本的な縫製技術の指導だけでなく、市場のニーズに合ったデザインや品質管理、収入向上につながるアイデアの提供、販売経験につながる各種イベントへの出展支援等も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚と共に下記の活動を行う。

- 服飾に関する国内のニーズや同職業訓練センターで実施される訓練レベルの把握、訓練内容や指導方法の改善
- 訓練生や指導員への技術指導
- 展示販売会などのイベントへの出展支援
- 職業訓練センター内でのカイゼン活動の支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

韓国製の工業用ミシン20台程度。JUKI刺繍ミシン1台。マネキン、ハサミ、型紙、テーブルなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】
校長:男性50代
指導員:3名(うち主任1名)

【活動対象者】
服飾コースの訓練生

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)又はフランス語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]：(専門学校卒) 家政 備考：技術指導を行うため

[性別]： () 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：指導員への助言が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(20～30℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】